

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 アマダ 上場取引所 東  
 コード番号 6113 URL <https://www.amada.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山梨 貴昭  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 三輪 和彦 (TEL) 0463-96-1111  
 財務部門長  
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月10日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	184,533	△1.3	23,171	△15.0	22,040	△22.5	15,240	△23.3	15,112	△23.5
2024年3月期中間期	187,051	10.4	27,272	14.5	28,430	16.9	19,862	16.1	19,759	16.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 10,278百万円(△72.7%) 2024年3月期中間期 37,691百万円(18.2%)

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
2025年3月期中間期	円 銭 45.45	円 銭 —
2024年3月期中間期	57.15	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	655,231	524,409	519,898	79.3
2024年3月期	681,053	534,396	529,661	77.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2025年3月期	—	31.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益	基本的1株当たり当期 利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	405,000	0.4	53,000	△6.2	36,000	△11.4	109.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名)一、除外 1社(社名) 株式会社アマダウエルドテック

(注) 当社は、2023年11月9日付で締結した合併契約に基づき、2024年4月1日付で当社の完全子会社であった株式会社アマダウエルドテックを吸収合併したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	341,115,217株	2024年3月期	341,115,217株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	11,991,359株	2024年3月期	6,754,816株
-------------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	332,508,627株	2024年3月期中間期	345,748,398株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を含めております(2025年3月期中間期158,100株、2024年3月期一株)。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約中間連結財政状態計算書	8
(2) 要約中間連結損益計算書	10
(3) 要約中間連結包括利益計算書	11
(4) 要約中間連結持分変動計算書	12
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	13
(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	15
3. 補足情報	16
受注及び販売の状況	16

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは長期成長戦略「長期ビジョン2030」を掲げ、2023年5月に2025年度までの3カ年計画「中期経営計画2025」を策定し、公表しました。この中期経営計画では①売上収益4,000億円の必達と収益性の改善、②長期成長戦略への活動開始、③資本政策(株主還元)の実施、④ESG経営・体制強化の4つの基本戦略方針により、継続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

当社グループを取り巻く環境は、欧米での金利の高止まりやウクライナ問題の長期化、中東情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりから、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。このような中、当中間連結会計期間における当社グループの売上収益は、184,533百万円(前年同期比1.3%減)となりました。国内は第2四半期連結会計期間で売上が伸長したものの、第1四半期連結会計期間での減収を補えなかったことから68,026百万円(前年同期比1.2%減)となり、海外は116,506百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

営業利益は、販売価格の改善による増益効果を得たものの、生産調整に伴う操業度の低下や固定費の増加などにより、23,171百万円(前年同期比15.0%減)となり、親会社の所有者に帰属する中間利益は15,112百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

事業別・地域別の概況については、以下のとおりです。

(事業別売上収益、営業利益の状況)

事業別	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業					
売上収益	154,780	82.8	151,940	82.3	△1.8
(板金部門)	(139,401)	(74.6)	(136,893)	(74.2)	(△1.8)
(微細溶接部門)	(15,379)	(8.2)	(15,047)	(8.1)	(△2.2)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	23,042	—	19,062	—	△17.3
金属工作機械事業					
売上収益	31,626	16.9	31,941	17.3	1.0
(切削・研削盤部門)	(22,016)	(11.8)	(22,927)	(12.4)	(4.1)
(プレス部門)	(9,610)	(5.1)	(9,014)	(4.9)	(△6.2)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	3,758	—	3,625	—	△3.5
その他(注)					
売上収益	644	0.3	651	0.4	1.1
営業利益	471	—	483	—	2.6
調整額					
売上収益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
合計(連結)					
売上収益	187,051	100.0	184,533	100.0	△1.3
営業利益	27,272	—	23,171	—	△15.0

(注) その他は、遊休地の有効利用を目的としたショッピングセンター等の不動産賃貸事業等です。

## ① 金属加工機械事業

売上収益は151,940百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は19,062百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

## &lt;板金部門&gt;

地 域	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	48,126	34.5	47,085	34.4	△2.2
海 外	91,274	65.5	89,808	65.6	△1.6
（北米）	(40,702)	(29.2)	(40,962)	(29.9)	(0.6)
（欧州）	(31,890)	(22.9)	(33,175)	(24.2)	(4.0)
（アジア他）	(18,681)	(13.4)	(15,670)	(11.5)	(△16.1)
合 計	139,401	100.0	136,893	100.0	△1.8

(注) 本表の地域別売上収益は、顧客の所在地別の売上収益です。（以下の表も同様。）

なお、当中間連結会計期間における板金部門の地域別の経営環境は以下のとおりです。

日本：積み上がった複合機商品などの受注残を売上に転化したことにより、第1四半期連結会計期間と比較して、前年同期比の減収幅は縮小しました。業種別では、OA・コンピュータ、半導体製造装置、特殊車両関連の設備投資が堅調に推移しましたが、業務用空調機器や配電盤・制御盤関連が軟調であり、その結果、売上収益は47,085百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

北米：米国では、特にデータセンターの増設を背景に、OA・コンピュータ機器や通信機器関連の設備投資が進み、さらに政府の政策に支えられた再生可能エネルギー関連が堅調に推移しました。カナダでは農業用機械や精密機器関連が堅調に推移しました。その結果、売上収益は40,962百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

欧州：地域による差はありましたが、製造業を取り巻く環境は依然として停滞しており、ドイツでは建設関連や産業・工作機械関連を中心に需要が低迷しております。一方、英国では、産業・工作機械関連や航空宇宙関連が堅調に推移しました。その結果、売上収益は33,175百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

アジア他：インドでは、引き続きインフラ関連への設備投資需要が堅調であることから、建築関連が安定的に推移し、マレーシアでは、半導体関連の回復を背景に、空調や配電盤・制御盤関連などが好調に推移しました。一方、中国では内需が依然として低迷し、業種を問わず全体的に軟調な状況が続いております。その結果、売上収益は15,670百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

## &lt;微細溶接部門&gt;

地 域	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	3,086	20.1	2,148	14.3	△30.4
海 外	12,292	79.9	12,899	85.7	4.9
(北米)	(3,766)	(24.5)	(4,971)	(33.0)	(32.0)
(欧州)	(3,188)	(20.7)	(2,704)	(18.0)	(△15.2)
(アジア他)	(5,337)	(34.7)	(5,223)	(34.7)	(△2.1)
合 計	15,379	100.0	15,047	100.0	△2.2

国内では、投資に慎重な顧客の影響を受け、前年同期を下回る売上水準となりましたが、第2四半期連結会計期間は電子部品やモーター関連は回復の兆しが見うけられます。また、北米では車載電池関連が売上に寄与しました。

## ② 金属工作機械事業

売上収益は31,941百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は3,625百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

## &lt;切削・研削盤部門&gt;

地 域	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	9,471	43.0	11,222	48.9	18.5
海 外	12,545	57.0	11,704	51.1	△6.7
合 計	22,016	100.0	22,927	100.0	4.1

国内では、インフラの更新需要を取り込み、鋼材切断用バンドソーが堅調に推移しました。海外では、欧州を中心に自動車関連の需要が低調に推移し、売上が伸び悩みました。

## &lt;プレス部門&gt;

地 域	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	7,541	78.5	6,923	76.8	△8.2
海 外	2,068	21.5	2,090	23.2	1.1
合 計	9,610	100.0	9,014	100.0	△6.2

国内では、自動車関連の低迷が影響し、設備投資に慎重な市場環境が続いております。一方、海外では、中国においてEV用バッテリー向け大型プレスマシンとコイル材供給装置の複数ラインが売上に寄与しました。

なお、各部門別の状況を合算した主要地域の状況は以下のとおりです。

(地域別売上収益の状況)

地 域	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	68,865	36.8	68,026	36.9	△1.2
海 外	118,185	63.2	116,506	63.1	△1.4
(北米)	(50,504)	(27.0)	(51,675)	(28.0)	(2.3)
(欧州)	(38,988)	(20.9)	(39,792)	(21.6)	(2.1)
(アジア他)	(28,692)	(15.3)	(25,038)	(13.5)	(△12.7)
合 計	187,051	100.0	184,533	100.0	△1.3

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態の概要及び分析は以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年9月30日)	増減
流動資産(百万円)	429,309	410,562	△18,747
非流動資産(百万円)	251,743	244,669	△7,074
総資産(百万円)	681,053	655,231	△25,821
負債(百万円)	146,656	130,822	△15,834
資本(百万円)	534,396	524,409	△9,987
親会社所有者帰属持分比率	77.8%	79.3%	1.5%pt

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ25,821百万円減少し、655,231百万円となりました。流動資産は営業債権及びその他の債権などの減少により、18,747百万円減少の410,562百万円となり、非流動資産は主に減価償却費の計上により有形固定資産の帳簿価額が減少したことで7,074百万円減少の244,669百万円となりました。

負債は営業債務及びその他の債務などの減少により、前連結会計年度末と比べ15,834百万円減少の130,822百万円となりました。また資本については、自己株式の取得などにより、9,987百万円減少の524,409百万円となり、これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末と比べ77.8%から79.3%と1.5%pt増加しました。

連結キャッシュ・フローの区分別状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間利益を獲得した一方で、法人所得税の支払いなどにより、15,332百万円の収入(前年同期は、8,494百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券・投資有価証券の売却・償還などにより、1,729百万円の収入(前年同期は、9,259百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得などにより、17,054百万円の支出(前年同期は、14,441百万円の支出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ374百万円増の93,795百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績及び直近の受注動向を反映した結果、当初想定を下回る通期業績が見込まれるため、2024年5月14日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

予想の前提となる第3四半期連結会計期間以降の主要為替レートは、1 USドル=145.00円、1 ユーロ=155.00円を想定しており、通期の平均レートは、1 USドル=148.81円、1 ユーロ=160.47円となります。

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	415,000	59,000	41,000	122.62
今回修正予想 (B)	405,000	53,000	36,000	109.38
増減額 (B-A)	△10,000	△6,000	△5,000	—
増減率 (%)	△2.4	△10.2	△12.2	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	403,500	56,507	40,638	118.95

なお、上記の予想数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	93,420	93,795
営業債権及びその他の債権	145,686	130,959
棚卸資産	146,587	144,777
その他の金融資産	32,994	29,242
その他の流動資産	10,621	11,787
流動資産合計	429,309	410,562
非流動資産		
有形固定資産	183,700	178,310
のれん	6,781	6,666
無形資産	12,610	12,779
持分法で会計処理されている 投資	919	739
その他の金融資産	25,868	25,509
繰延税金資産	12,388	11,570
その他の非流動資産	9,475	9,093
非流動資産合計	251,743	244,669
資産合計	681,053	655,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	63,800	49,494
借入金	8,236	12,137
未払法人所得税	8,069	6,814
その他の金融負債	3,651	2,873
引当金	2,104	2,004
その他の流動負債	42,484	39,353
流動負債合計	128,346	112,677
非流動負債		
その他の金融負債	10,945	10,980
退職給付に係る負債	3,374	3,468
引当金	8	8
繰延税金負債	995	902
その他の非流動負債	2,987	2,785
非流動負債合計	18,310	18,144
負債合計	146,656	130,822
資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	120,536	120,536
利益剰余金	311,076	314,857
自己株式	△8,760	△17,152
その他の資本の構成要素	52,039	46,888
親会社の所有者に帰属する 持分合計	529,661	519,898
非支配持分	4,735	4,510
資本合計	534,396	524,409
負債及び資本合計	681,053	655,231

## (2) 要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	187,051	184,533
売上原価	△103,574	△103,438
売上総利益	83,477	81,095
販売費及び一般管理費	△56,477	△58,214
その他の収益	667	748
その他の費用	△394	△457
営業利益	27,272	23,171
金融収益	4,537	1,123
金融費用	△3,519	△2,381
持分法による投資利益	139	127
税引前中間利益	28,430	22,040
法人所得税費用	△8,568	△6,800
中間利益	19,862	15,240
中間利益の帰属		
親会社の所有者	19,759	15,112
非支配持分	102	127
中間利益	19,862	15,240
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	57.15	45.45
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	—

## (3) 要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	19,862	15,240
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△438	1,999
項目合計	△438	1,999
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	18,259	△6,977
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融資産	1	0
持分法によるその他の包括利益	6	16
項目合計	18,267	△6,961
その他の包括利益合計	17,829	△4,961
中間包括利益	37,691	10,278
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	37,336	10,332
非支配持分	354	△53
中間包括利益	37,691	10,278

## (4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2023年4月1日残高	54,768	143,883	288,300	△12,099	1,378	27,881	13	29,273	504,127	4,393	508,521
中間利益	—	—	19,759	—	—	—	—	—	19,759	102	19,862
その他の包括利益	—	—	—	—	△435	18,006	6	17,577	17,577	251	17,829
中間包括利益	—	—	19,759	—	△435	18,006	6	17,577	37,336	354	37,691
配当金	—	—	△9,039	—	—	—	—	—	△9,039	△186	△9,225
自己株式の取得	—	—	—	△7,349	—	—	—	—	△7,349	—	△7,349
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	0	△9,039	△7,349	—	—	—	—	△16,388	△186	△16,575
2023年9月30日残高	54,768	143,883	299,020	△19,448	943	45,887	20	46,851	525,075	4,561	529,636

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2024年4月1日残高	54,768	120,536	311,076	△8,760	1,418	50,600	20	52,039	529,661	4,735	534,396
中間利益	—	—	15,112	—	—	—	—	—	15,112	127	15,240
その他の包括利益	—	—	—	—	2,001	△6,797	16	△4,780	△4,780	△181	△4,961
中間包括利益	—	—	15,112	—	2,001	△6,797	16	△4,780	10,332	△53	10,278
配当金	—	—	△11,702	—	—	—	—	—	△11,702	△171	△11,873
自己株式の取得	—	—	—	△8,392	—	—	—	—	△8,392	—	△8,392
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	370	—	△370	—	—	△370	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	0	△11,332	△8,392	△370	—	—	△370	△20,094	△171	△20,266
2024年9月30日残高	54,768	120,536	314,857	△17,152	3,050	43,802	36	46,888	519,898	4,510	524,409

## (5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	28,430	22,040
減価償却費及び償却費	9,169	9,586
金融収益及び金融費用	2,832	△890
持分法による投資利益	△139	△127
固定資産除売却損益	△14	90
棚卸資産の増減	△14,234	△2,538
営業債権及びその他の債権の増減	3,589	11,027
営業債務及びその他の債務の増減	△5,118	△11,707
退職給付に係る負債の増減	△143	16
引当金の増減	21	△47
その他	△2,991	△3,282
小計	21,402	24,168
利息の受取額	570	600
配当金の受取額	29	38
利息の支払額	△138	△100
法人所得税の支払額	△13,368	△9,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,494	15,332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	△3,009	△808
有価証券の取得による支出	△9,000	△9,000
有価証券の売却及び償還による収入	5,500	14,800
投資有価証券の取得による支出	—	△32
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,585	3,247
有形固定資産の取得による支出	△4,249	△4,233
有形固定資産の売却による収入	141	80
無形資産の取得による支出	△2,371	△2,370
その他	143	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,259	1,729
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,058	966
短期借入れの返済による支出	△342	△774
短期借入金の純増減額	4,187	4,969
長期借入れの返済による支出	△1,417	△508
リース負債の返済による支出	△1,372	△1,466
自己株式の取得による支出	△7,349	△8,392
配当金の支払額	△9,020	△11,677
非支配持分への配当金の支払額	△186	△171
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,441	△17,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	△121	366
現金及び現金同等物の増減額	△15,328	374
現金及び現金同等物の期首残高	98,556	93,420
現金及び現金同等物の中間期末残高	83,228	93,795

## (6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約中間 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	154,780	31,626	644	187,051	—	187,051
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	154,780	31,626	644	187,051	—	187,051
セグメント利益	23,042	3,758	471	27,272	—	27,272
金融収益						4,537
金融費用						△3,519
持分法による投資利益						139
税引前中間利益						28,430

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約中間 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	151,940	31,941	651	184,533	—	184,533
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	151,940	31,941	651	184,533	—	184,533
セグメント利益	19,062	3,625	483	23,171	—	23,171
金融収益						1,123
金融費用						△2,381
持分法による投資利益						127
税引前中間利益						22,040

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は下記のとおり2024年9月30日付で譲渡契約を締結し、2024年11月1日付で固定資産を譲渡いたしました。

(1) 譲渡の理由

経営資源の有効活用による資産の効率化を図るため、以下の資産を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の概要

所在地 : 埼玉県熊谷市小島字下川原722番1他12筆

資産の内容 : 建物 (7,937.25㎡)

土地 (29,858.66㎡)

現況 : 賃貸用不動産

(3) 譲渡先の概要

名称 : 株式会社セキチュー

所在地 : 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

代表者の役職・氏名 : 代表取締役社長 関口 忠弘

事業内容 : ホームセンターセキチュー  
カー用品専門店オートウェイ  
自転車専門店サイクルワールド

なお、当社グループと譲渡先との間には、資本関係、人的関係及び取引関係はなく、当社グループの関連当事者には該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

売買契約締結日 2024年9月30日

譲渡日 2024年11月1日

(5) 業績に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、2025年3月期において、固定資産売却益約10億円をその他の収益に計上予定であります。

## 3. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注状況

部門別	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)				当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	137,964	74.7	135,859	76.4	134,847	74.0	118,645	76.6
微細溶接部門	16,222	8.8	15,583	8.7	15,518	8.5	13,568	8.8
切削・研削盤部門	20,183	11.0	16,192	9.1	20,267	11.1	11,416	7.4
プレス部門	9,625	5.2	10,278	5.8	11,037	6.0	11,198	7.2
その他	644	0.3	—	—	651	0.4	—	—
合計	184,639	100.0	177,913	100.0	182,322	100.0	154,829	100.0

## 2. 販売実績

部門別	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	139,401	74.6	136,893	74.2
微細溶接部門	15,379	8.2	15,047	8.1
切削・研削盤部門	22,016	11.8	22,927	12.4
プレス部門	9,610	5.1	9,014	4.9
その他	644	0.3	651	0.4
合計	187,051	100.0	184,533	100.0